

【オプトアウト】 自閉スペクトラム症に対する支援の現状とニーズに関するアンケートについて

研修会にてアンケート調査にご協力いただいた皆様へ

疫学研究を実施する際には、文書もしくは口頭で説明・同意を行い実施します。対象者の皆さんへの侵襲や介入もなく職業情報等を用いる研究等については、国が定めた指針に基づき研究対象者お一人ずつから直接同意を得る必要はありませんが、研究の目的を含めて、研究の実体についての情報を研究対象者に公開し、さらに拒否の機会を保障することが必要とされております。このような手法を「オプトアウト」と言います。オプトアウトを行う研究の内容は下記の通りです。なお、研究への協力を希望されない場合は、文書内に記載されている研究の担当者までお知らせください。

【研究課題名】 自閉スペクトラム症に対する支援の現状とニーズに関するアンケート

【研究の目的および意義】

1. 目的

文部科学省「課題解決型高度医療人材養成プログラム」採択事業「発達症への介入による国民的健康課題の解決」を展開していくために、現場で行われている支援の現状およびニーズを理解することを目的としています。

2. 意義

現場で行われている支援の現状とニーズを理解することで、講義や実習等の運営に役立てることが可能になります。

【対象となる研修会名および日時・場所】

- ・ かかりつけ医等発達障害対応力向上研修事業（平成 30 年 12 月 2 日、メルパルク松山）
- ・ 京都府・京都府社会福祉事業団・京都府発達障害者支援センターはばたき主催 平成 30 年度 発達障害に関する専門職研修（平成 30 年 12 月 9 日、京都府立総合福祉会館「ハートピア京都」）
- ・ 公益財団法人明治安田こころの健康財団主催・京都大学大学院医学研究科 発達障害支援医学講座共催 の大阪集中講座（平成 31 年 2 月 9 日、10 日、大阪社会福祉指導センター 5 階多目的ホール）

【調査方法】

上記の研修会にてアンケートを配布いたしました。

【利用する情報】

1. 研究に使用する試料 なし
2. 研究に使用する情報 アンケート用紙（紙媒体）

【利用する者の範囲】

文書内に記載されている研究担当者のみ

【研究担当者およびお問合せ先】

京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻作業療法学講座

入江 啓輔

〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 53

E-mail : irie.keisuke.8n@kyoto-u.ac.jp

※お問い合わせは Web サイト (<https://asdproject.jp/contact/>) からお願い致します。